

歌舞伎を通じての認知症の理解を深める取組

運動

食

団地

特定健診

健康づくり

認知症予防

介護予防

サポーター

その他

事業の概要

認知症の理解を深めるために、町内にある自主活動歌舞伎サークルによって歌舞伎風芝居を上演し、認知症への正しい理解を広げる。

事業内容

- 市町村認知症施策総合推進事業「認知症について考えるつどい」(H21～)
町内にある自主活動歌舞伎サークルうぶに依頼し歌舞伎風芝居を上演

事業効果

- もともと、地域で声を掛け合ったり、助け合うことはお互い様の精神として自然に受け継がれていたが、「わが町の良い所」と気付き、共有することができるようになった。
- 認知症について自分のこととして考えるようになった。
- 認知症について前向きに考えられるようになった。
- 認知症について相談できる場所があることが認識された。

その他